

# CHALLENGE NEWS

# チャレンジニュース!!

知的障害者入所更生施設

多機能型福祉サービス事業所



チャレンジめいとくの里



サポートセンター めいと

一発行一  
社会福祉法人 明徳会  
〒861-5503  
熊本市明徳町707-1  
TEL(096)215-9101  
FAX(096)245-2344

政権交代により、福祉の制度改革の準備が進められています。大きな目標として、国連の障害者権利条約の批准があります。それまでの道のりは想像以上に多くの課題をクリアしなければならぬように思われます。例えば、障害者自立支援法では、区分により福祉サービスの選択範囲を制限されるなど、到底、権利条約には程遠い内容です。その他にも障害者基本法など、数多くの関係法律を修正する必要が出てくると考えられます。それに、権利条約を守ることで、障がい者福

祉の予算は本当に確保され継続可能なのか、まだまだ幾つも山を越えなければならぬようです。しかし、その先に理想的な、障がい者主体の福祉社会が待っていると期待し、その第一歩を今踏み出そうとしていることを、我々も応援していきたいと考えます。六月七日に障がい者制度改革推進会議で第一次意見書がまとめられ、それを受けて六月二十九日には「障がい者制度改革の推進のための基本的な方向について」が閣議決定されました。これには概要として障がい者総合福祉法(仮称)

についてのロードマップも示されています。スケジュールは、推進会議において今年中に制度改革の重要方針としての第二次意見書がまとめられ、来年には障害者基本法抜本改正・制度改革の推進体制等に関する法案の提出、翌二十四年には次期障害者基本計画の決定と進められます。また、差別禁止部会を今年夏ごろに立ち上げ、平成二十五年には障害者差別禁止法案(仮称)の提出するために議論が開始されます。すでに立ち上げられている五十五名の関係者からなる総合福祉部会は、二十四年に障がい者総合福祉法案(仮称)の提出、翌二十五年八月までの施行へ向け準備が進められています。

これらの改革を進め最終的には、国連の障害者権利条約の批准へ結びつけられていくことになるでしょう。第一次意見書では、日本の障害者施策の経緯等にもふれられていて、少し首をひねる部分もありますが、今度こそ、制度に振り回されずに、福祉の現場関係者が、法制度の勉強をする時間に費やすのではなく、障がい者の為に、本来精進すべき介護や支援の技術向上や、福祉サービスシステムの向上等の勉強が腰を据えて出来る日を願っています。そのために、私たちはしっかりとこの制度改革の流れを確認し、見守っていかなければならないと思います。

関係資料などは、めいとくの里事務局にお問い合わせいただけますので、是非ご利用ください。

これからの福祉の行方  
理事長 樺嶋 潤一郎

### めいとく福祉相談室

今月は障害者数について考えてみます。グラントデザインの前提となった障害者総数は六百五十五万九千人で、身体障害児者は三百五十一万人、知的障害児者は四十六万人、身体障害者は二百五十八万人となっています。知的障害児者は実際のところ二百五十万人以上と言われています。知的障害者の施設入所者は十三万人で、四十六万人の内十三万人入所では二十八%、二百五十万人の内十三万人では五.二%が入所となります。基礎となる障害者数の捉え方で福祉サービスの量にも関係します。

障がいのある人が必要なサービスを受けられることを願います。(後藤)

### ゴミ袋販売

昨年の十月から熊本市ではゴミ袋が有料になり、当施設でもゴミ袋の販売を行っています。お気軽にご利用ください。

【販売時間】  
月～土曜日の九時～十七時

【販売場所】  
チャレンジめいとくの里 事務室  
(正面玄関から入り、右側にあります)

※当施設の都合により、日曜日は販売しておりません。申し訳ありません。

### ありがとうございます

【寄贈】  
トイレレットペーパー お菓子 ポンカン  
ミカンジュース  
【ボランティア】  
熊本学園大学  
熊本保健科学大学



### ボランティア募集

明徳会では様々な場面でボランティアを募集しています。

- 活動ボランティア  
日中活動をサポートしていただける方
- フィーバーボランティア  
ディスコやイベントなどごとにかくご利用者様と一緒に盛り上がり楽しんでいただける方、その他ボランティア大歓迎です。興味のある方、参加してみたい方は左記の連絡先まで気軽にお問い合わせください。

TEL:096-215-9101  
MAIL:meitokunosato@yahoo.co.jp  
担当:中田 今井

### 8月行事予定

6日(金):ディスコ  
7日(土)川上校区夏祭り  
7日(土)～8日(日):第4回チャレンジ合宿  
16日(月)～20日(金):熊大介護等体験  
23日(月)～27日(金):熊大介護等体験  
24日(火):避難訓練  
25日(水):健康相談  
30日(月)～ 9/3日(金)熊大介護等体験

### 今年のめいとくフェスタは11月6日(土)に開催いたします

● イベント内容などの詳細は決定次第当紙面や公式ブログ等で紹介して参ります。どうぞご期待下さい。



### 桃太郎

【演目】  
さくらグループ初作品  
【出演】  
さくらグループのみなさん  
【演出・脚本・大道員】  
さくらグループのみなさん  
\*演出が気軽に採りこんでください。

【日時】  
七月二十七日(火) 十四時から  
めいとくの里内  
地域交流スペース

# 福岡一泊旅行 ソフトバンクホークス 野球観戦

～行き先～  
 【1日目】6月22日  
 マリノアシティ・福岡ヤフードーム・福岡ヒルトンシーホーク  
 【2日目】6月23日  
 マリンワールド海の中道



福岡ヤフードームにて記念写真  
 応援グッズを購入してスーパーボックスへ。



スーパーボックスの外  
 には専用の観戦席が!!



豪華個室!!  
 (スーパーボックス)



「マリンワールド」ではイルカやラッコイベントがあり、みなさん笑顔で見物されていました。

梅雨時期でしたが、天候にも恵まれ、11名の小グループ旅行で「みんなでワイワイ」楽しく行ってきました。  
 ～おしまい～

# チャレンジャーズ



今年より熊本市ブロックの「輝き大会」が実施されなくなったため、チャレンジめいとくの里では「チャレンジスポーツフェス」と銘打って独自の大会を開催しました!!  
 チャレンジスポーツフェスでは主に技巧走を行いました。  
 一つ目は「どら焼き大好き。ドラえもん」。この競技はどら焼きを張子のドラえもんに入れて食べさせ、出てきたメダルを首にかけてゴールするというものです。ご利用者様は「ドラえもんだー!!」と、その張子のドラえもんにとっても感動されていました。  
 ドラえもん恐るべし：他にも競技はありますが「ドラえもん」の人気は絶大です。

は服を引っ張られるわカゴごと倒されるわ…。見ていても何が起きているのか分からないほどの大混乱となりましたが、それほどまでに皆さん盛り上がったということですね。  
 輝き大会では施設職員対抗リレーも花形競技の一つです。チャレンジスポーツフェスでは、グループ対抗五人六脚を行いました。練習期間もなくぶっつけ本番!!それでも、所属グループご利用者様の声援を受けて、どのグループ職員も大奮闘されました。

ファイナレはめいとくデイスコ!!お互いの健闘を称えあい、ご利用者様もご家族も職員も皆一つになって最後までいい汗をかかれました。初めての試みということもあり、多くの課題はありますが、大きな怪我もなく皆さん楽しんで頂くことができ、まずは大成功だったのではないかと思います。

最後になりましたが、今回のチャレンジスポーツフェスを実施するにあつて多くの方のご協力を頂きました。音響など色々と相談にのって頂いた明德体育館スタッフの方々、ドラえもんを貸して頂いた熊本平成学園様、玉入れセットを貸して頂いた第二大江学園様、皆様のご協力のおかげで素晴らしい運動会にすることができました。本当にありがとうございます。  
 (中島)

借りてくるものが書かれたカードを引いて、それを見つけたらゴール前で小麦粉の中にあるマシユマロを口でくわえ顔面真っ白けになってゴールするという：お約束的な競技です。この競技のおもしろいところは、借りてくるものが「〇〇をする△△さん」「□□さんを××してゴール」など借りて来られる方に一芸を求められることです。台車に乗せられる方、ものまねを求められる方、小麦粉で顔が真っ白にさせられる方が恥ずかしくなかったかもしれないですね。  
 もちろん全体競技で玉入れも行いました。玉を入れるカゴは支援員が背負い、逃げるカゴをご利用者様が追いかける…。カゴを背負った支援員